

三体千字文を書く(11)

締切り 十一月二十四日(必着)



奥村憲照先生書

□作品の出し方

- ▼硬筆部 B5判(二五七mm×一八二mm)以下の紙に書いて下さい。用具は自由です。(黒色に限る)
- ▼毛筆部 B5判に書いて下さい。(筆ペン可)
- ▼出品制限の対象とはしませんが、出品は硬毛のどちらか一方に限ります。
- ▼事務処理上、支部略称・氏名・会員番号・硬筆規定の成績(毛筆の場合は毛筆漢字の成績)を、作品余白にお書き下さい。
- ▼優秀作品は、写真版として成績表の後ろに掲載しますが、成績表での順位発表はしません。

◆硬筆の専門誌だった大書心に一般毛筆部が設立されたのは、昭和五十六(一九八一)年四月のことです。

◆「三体千字文」の一課題からスタートしましたが、憲照先生の穩健中正で気品のある毛筆手本が好評を博し、「硬毛一致」の新しいスローガンを打ち立てて毛筆部の充実を図り、本会の発展へとつながりました。

◆原点に返って、基本用筆と正しい崩し方をしっかり学びましょう。

〔千字文〕

四言古詩二五〇句、重複しない千字からなっており、聖徳・修養・修身・齊家等について述べられた習字手本であり、初学者の教科書でもあった。

梁の武帝(在位五〇二〜五四九)の命を受け、周興嗣が王羲之の筆跡中からまとめたといわれる。

〔解説〕

金生麗水
玉出崑岡

金は麗水という川底からとれ、水晶やめのう玉は崑崙の山からとれた。

準初段から六段まで

新入から1級まで

〔解説〕

相
知
貴
何
必
金
銭

▶教範・書範は右課題を「行書」で、師範は「楷書」で出書して下さい。
◎審査している氏名欄のレベルが低い。今月は本文が草書ですから氏名も草書で書くのが理想。字典で調べて手間を懸けることを惜しまない。競書は署名を含めて一作となります。

お 岡 だ 田 りゅう 龍 ほう 芳 書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

〔解説〕

お 大 たに せい じょう 清 城 書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

- ◆12月課題予告(楷書)
水の水上尋ねれば
始めは苔の雫なり
能「玉葛」
- ▼教範・書範⇨行書または草書
- ▼師範⇨行書

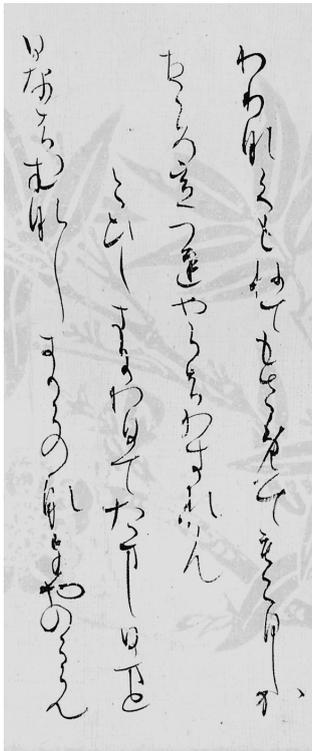
★人生：(書体⇨行草または草書)
李白(七〇一〜七六二)
中国・盛唐の詩人
友人に宛てた詩文「贈友人」の一節。
友だちつき合いでは、気持ちを通じ合うのが大切であって、金銭が問題ではありません。真の友人のためには、金も名誉も命も惜しまないという、理想の姿が示されています。

◆12月課題予告(行書)
諦めたらそこで
試合終了だよ
井上雄彦

★欠点は：(書体⇨楷書)
徳富蘆花(一八六八〜一九二七)
明治・大正時代の小説家
長所とみるか短所とみるかは、その時々
の状況によりガラリと変わります。長所と短所は表裏一体。つまり欠点が多いということは長所も多いということです。
長所も短所も、その人の個性ととらえて、お互い個性を生かすように努力したいものです。

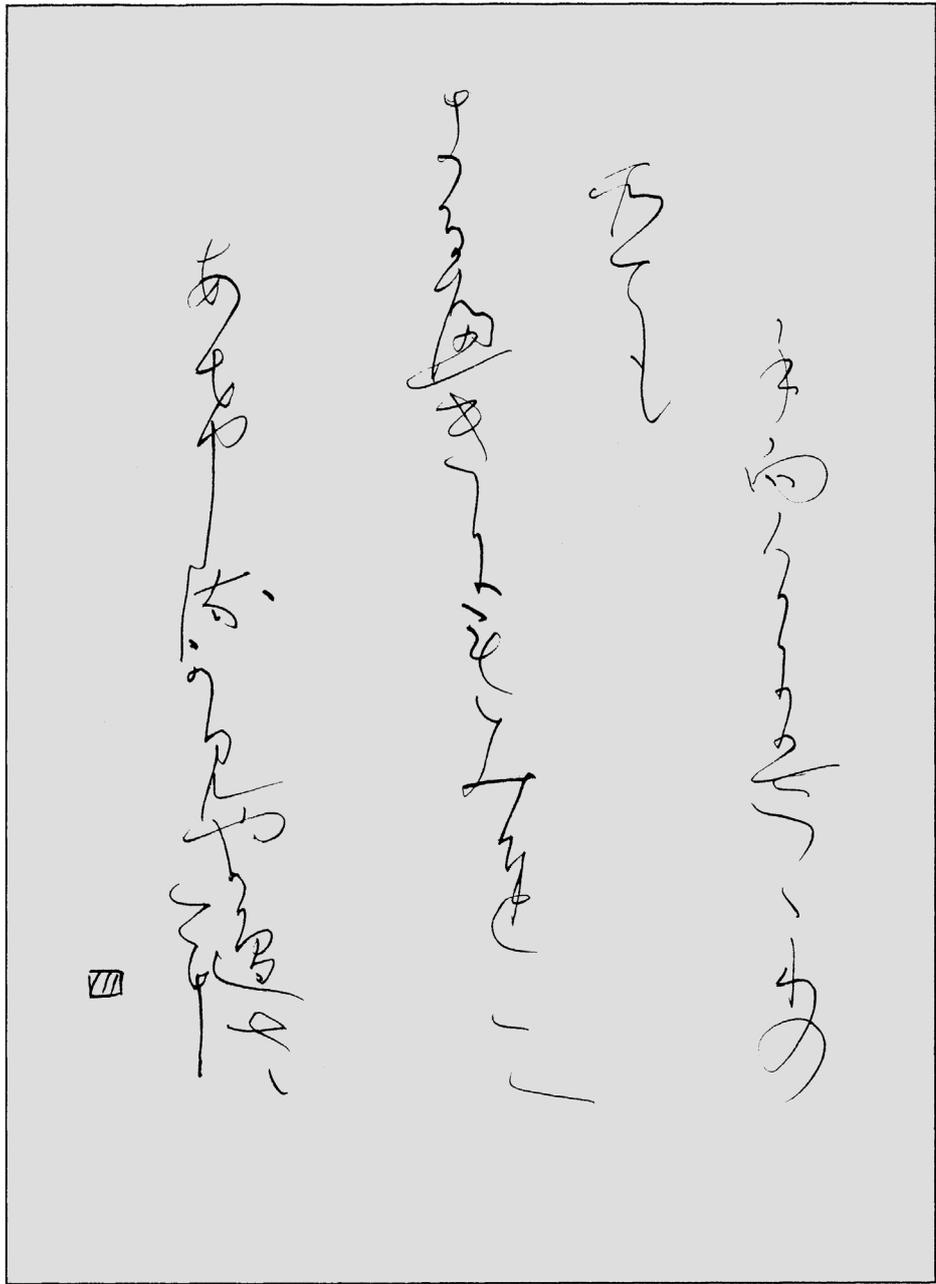
〔古筆参考〕

ほんあみぎれ
本阿弥切



締切り 十一月二十四日(必着)

築瀬舟香書

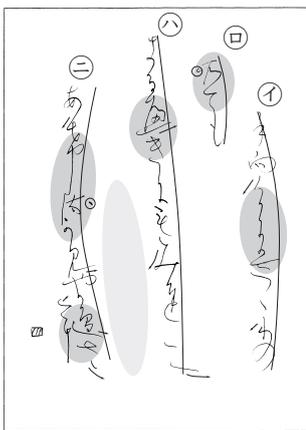


利那 わりなくもねてもさめてもこひし(き)か
古 ころ(を) いづちやらばわすれん
脱か 意 運 者
こひしきにわびてたましひまど
支 万 日 万
日 者 那 支 可 那 尔 万 日 万
ひなばむなしきからのなにやのこらん

素性法師
手向けにはつづりの袖も裁るべきに
毛遊二あ希流可見可遊半
もみちに飽ける神やかへさむ

〔歌意〕このたびの行幸には、手向けの幣の用意もして参りませんでした。私の破れた衣の袖でも切って代わりにすべきですが、神様は、こんなにも美しい紅葉が幣のように散るさまを堪能するほど御覧になっていらっしゃいますから、そんな事してもきつとお返しになる事でしょう。

〔出典〕古今和歌集(新潮日本古典集成)
〔解説〕



①と②、③と④、⑤と⑥、それぞれ呼応。

- 大きな間。
- 行の中の密の動き大切。
- 方向大切。
- 点の位置注意。

本阿弥切の線の特徴四

前回は鋭い線が特徴と云う事を書きました。今回はそれと対照的に温かい線情もあわせて持っていると言います。この二面性が美しい作品を作り出す要素ではないでしょうか。

参考資料「日本書道辞典」

「古筆に学ぶ」共に二女社

◆12月課題予告

消えはつる時しなければ越路なる
白山の名は雪にぞありける

締切り 11月24日(必着)

毎年十一月の第三木曜日は、あのボジョレーヌーヴォーの解禁日です。すっかり晩秋の風物詩に定着した人気のワインを、今年は二十歳になったばかりの息子と一緒に飲む約束をして、一層楽しみます。

毎年十一月の第三木曜日は、あのボジョレーヌーヴォーの解禁日です。すっかり晩秋の風物詩に定着した人気のワインを、今年は二十歳になったばかりの息子と一緒に飲む約束をして、一層楽しみます。

◎手本は水性ボールペン使用

作品の出し方

- 新入から師範まで、どなたでも出書できます。成績は評価により毎月変わります。
- 用紙Ⅱはがき課題ははがき用紙、横書き課題は一般部段位用紙を横に使用。
- 用具Ⅱはがき、横書き課題ともに自由。(黒色に限る)
- 両課題とも、書体変換は自由です。

横 書 き 課 題

我が国において、印を作り用いる習慣は、奈良時代から見られる。

長野県飯田市 氏 名

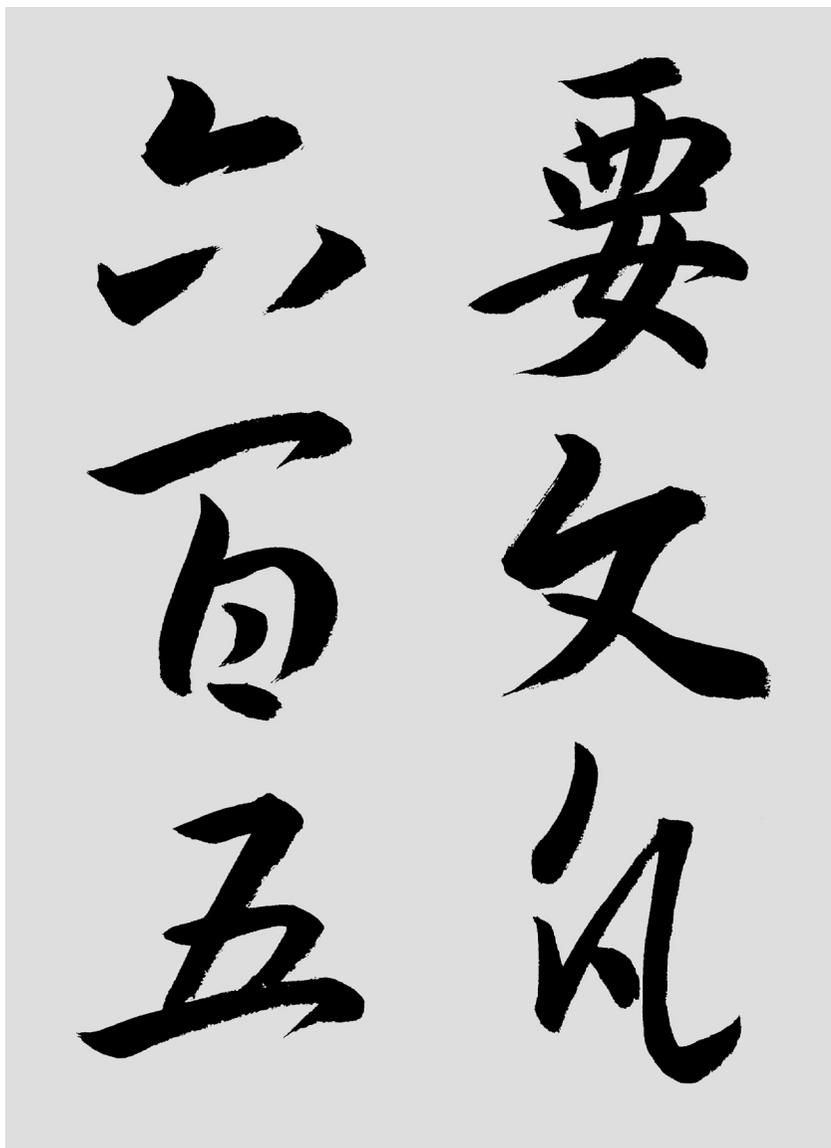
※手本は、つけペン使用。 ★三行目は、指定の地名と氏名を書いて下さい。

一般部毛筆漢字課題

締切り 11月24日 (必着)

要
文
凡
六
百
五

要文凡六
百五



〔出典〕集字聖教序(672)〔筆者〕王羲之書より集字
〔読み〕要文を(將ら)すこと、凡そ六百五十(七部)。

準初段から師範まで

奥村暢之臨



〔読み〕^{ほうじゅけかおお}宝樹華果多し
〔大意〕尊く立派な木には、花も実も多いということ。

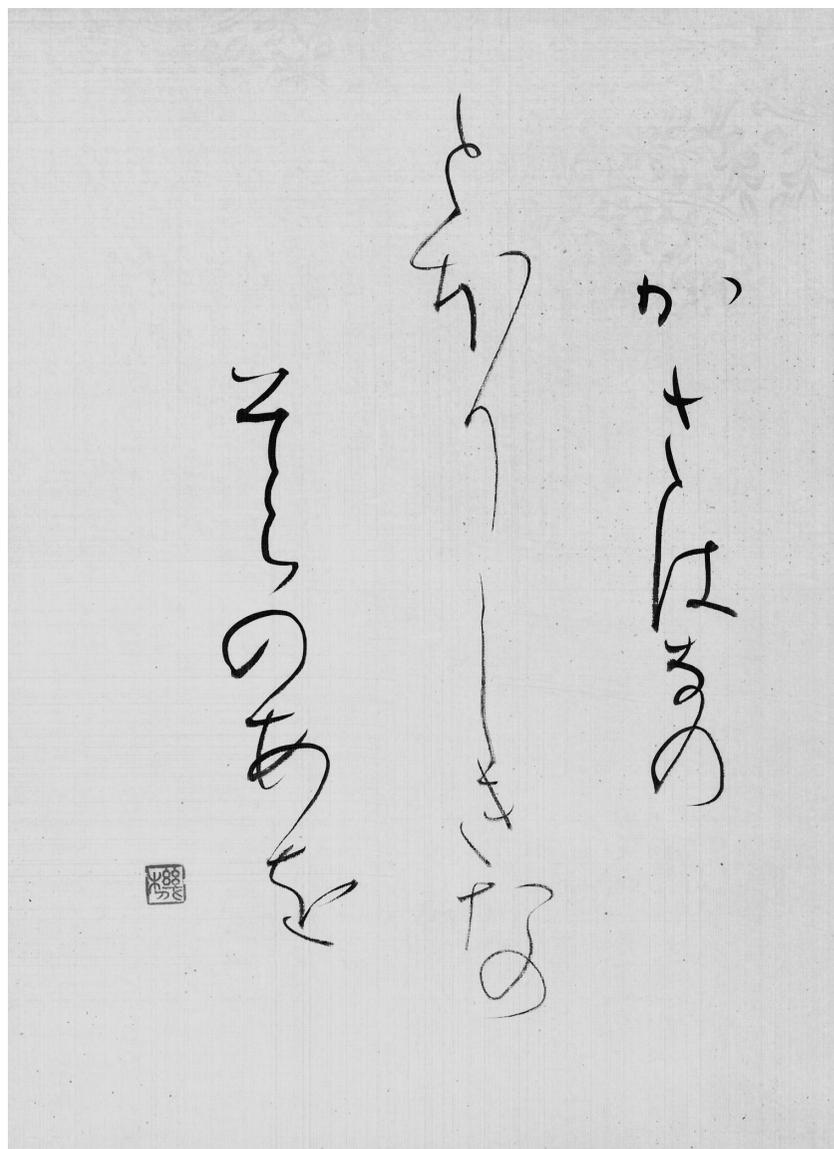
新入から1級まで (楷書)

澤静雨書

一般部毛筆かな課題

締切り 11月24日 (必着)

新入から1級まで



浅井機山先生書

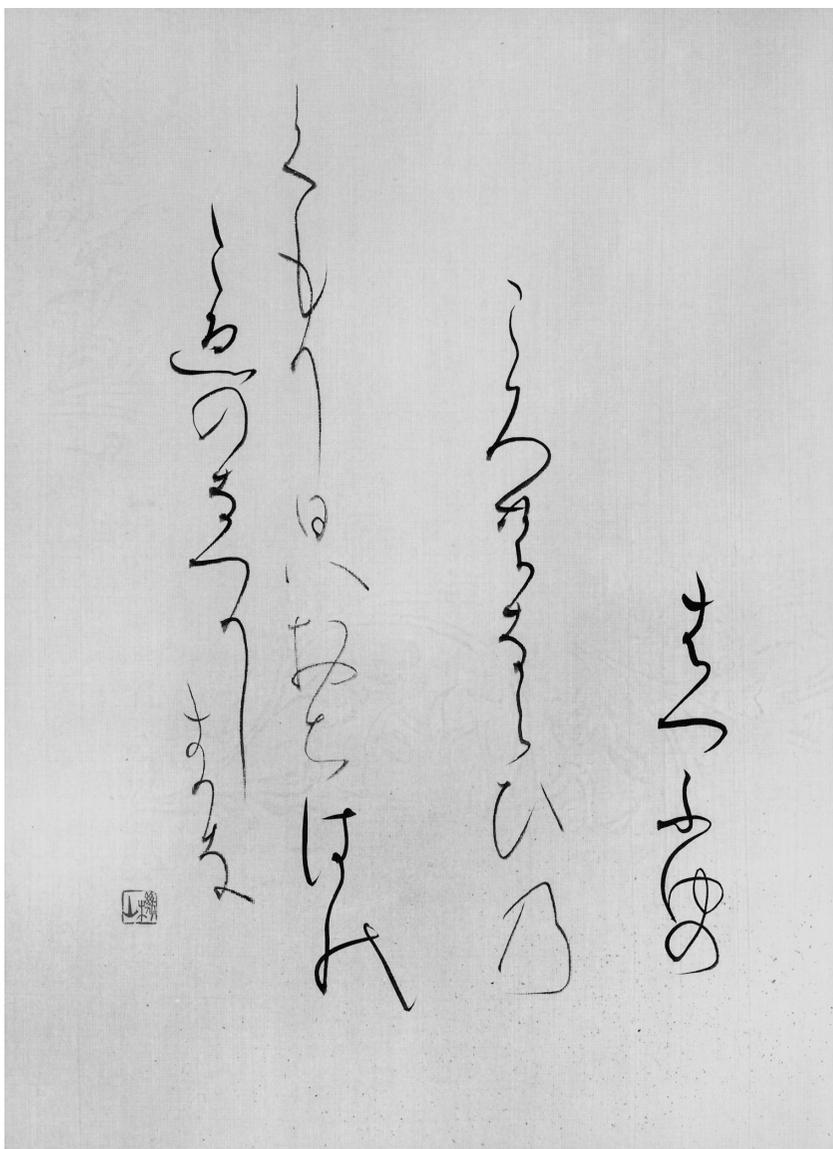
〔出典〕 菊地麻風

〔句意〕 「風花」は晴天から降る雪片のこと。風花の通りすぎた後の北空は、一層青く澄んでいる。

準初段から師範まで

■ 両課題とも文字の変換、ちらし方は自由です。

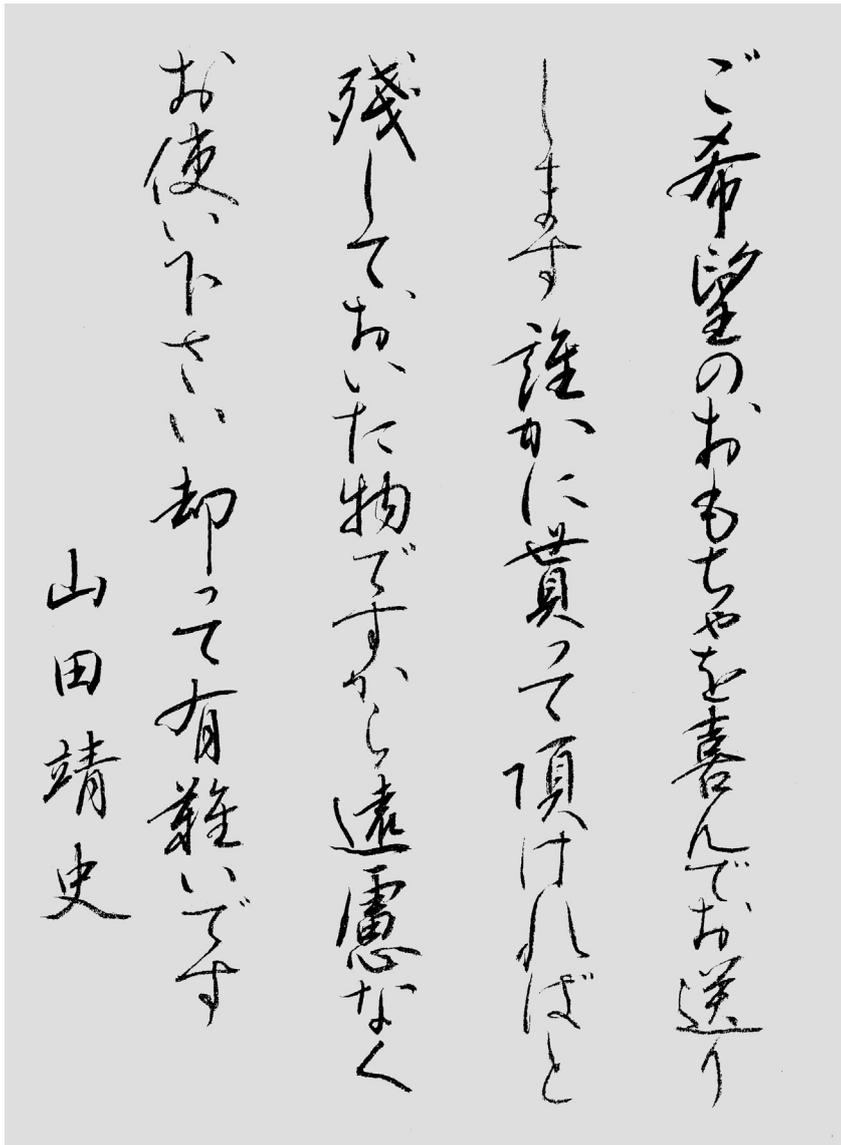
風花かさはなの通りとほりし北きたの空そらの青あを



はつ冬ふゆのころころの曇曇り日ひは
落葉おちはのこゑなつかしかな

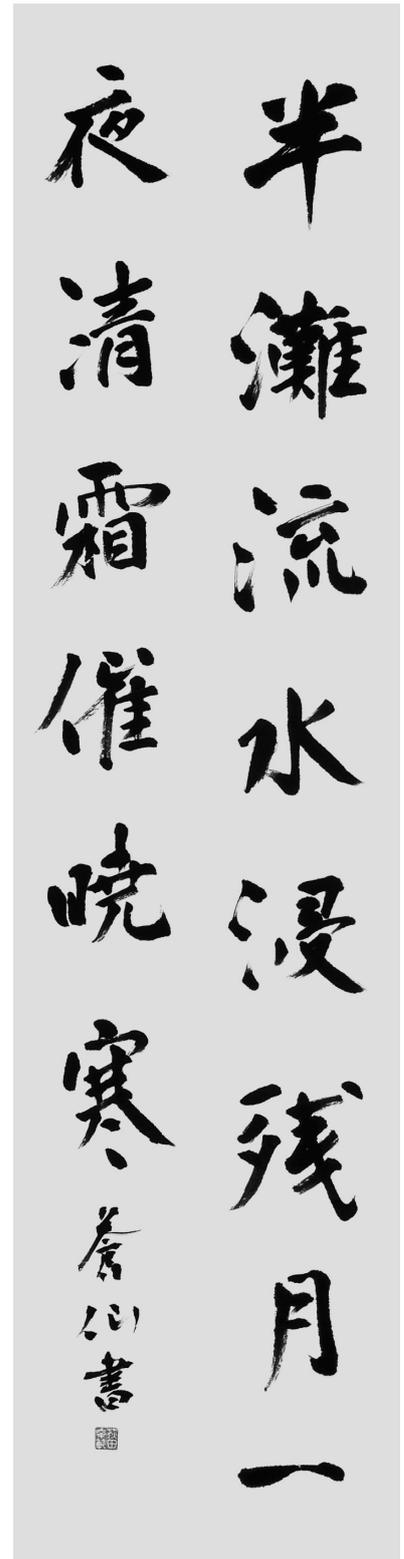
〔出典〕 若山牧水

〔歌意〕 初冬の頃、慣いのようにやっている曇り日は、大地に落ちる落葉のかすかな音の懐かしいことだなあ。



半紙 (334mm × 240mm)

書 華 玲 田 樋



締切り 十一月二十四日(必着) 半切 (一三六cm × 三五cm)

萩 田 蒼 仙 書

半灘流水浸残月
 一夜清霜催晚寒
 (大意) 灘の水に明け方の月が映り、昨夜降りた霜で朝は一段と寒い。
 初出品の方へ
 支部名・会員番号・
 姓名・毛筆漢字成績
 を、作品左下に必ず
 お書き下さい。

〔条幅解説〕 行書は草書に近い書体から楷書に近いものまで、即ち幅が広いのです。今月は楷書に近い行書のリズムで書きました。お習字式の筆遣いでは内容の乏しいものになります。筆の角度、起筆に工夫して下さい。

●ご希望のおもちゃを喜んでお送り
 します誰かに貰って頂ければと
 残しておいた物ですから遠慮なく
 お使い下さい却って有難いです

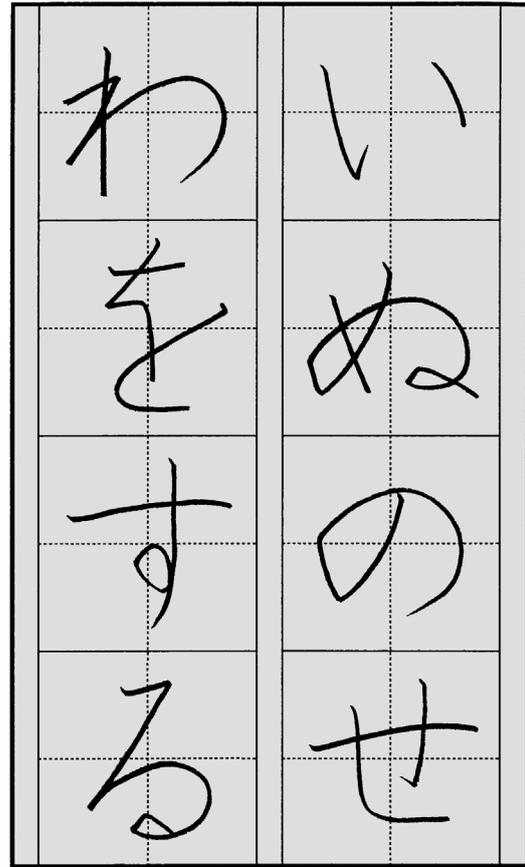
(自分の氏名)

●印で墨つきしました。

〔条幅・細字作品の出し方〕

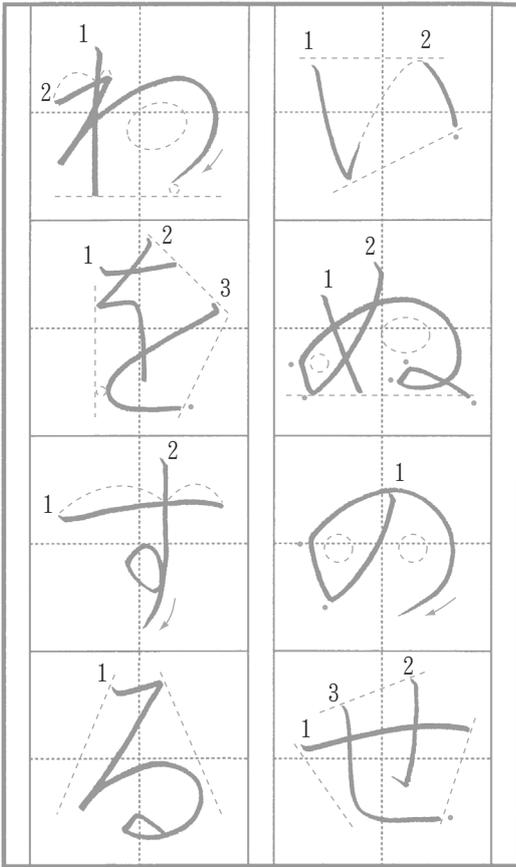
- 新人から師範まで、どなたでも出書できます。
- 成績(天位5等)は、評価により毎月変わります。
- 書体変換、変体仮名の交換は自由です。

よ
う
年



★新入は、年少・年中・年長の別を記入して下さい。
★幼年は、全員8マス用紙で出書して下さい。

◆ひらがなトレーニング(なぞってかいてみよう)



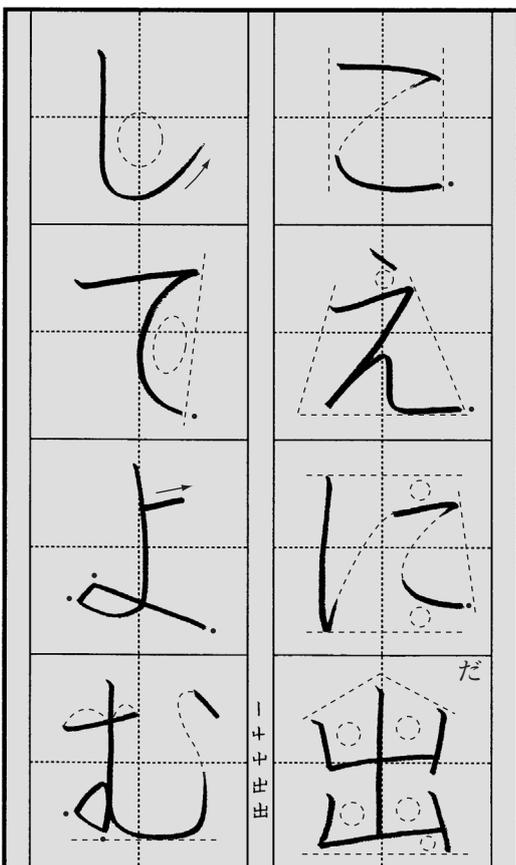
〈ようぐく自由〉(黒色にかざる)

小
一
年



(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

新入〜1級



幼年〜小三年 三宅容玉書

準初段以上

〈ようぐく〉自由(黒色にかざる)

ニチ 日	とう 父
ヨウ 曜	さん さん
ダイ 大	ん ん
ク 工	と と

新入1級

工	人	父
を	で	さん
楽	日	んと
し	曜	と
む	大	二

小二年

準初段以上

げ 毛	カ 家
が	ゾク 族
おな 同	ま
じ	ゆ

新入1級

が	ま	家
同	ゆ	族
じ	毛	み
だ	の	ん
ね	形	な

小三年

準初段以上

(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

〈用真〉自由(黒色に限る)

い	雲 <small>くも</small>
お	一 <small>ひと</small>
天 <small>テン</small>	つ
気 <small>キ</small>	無 <small>な</small>

新入1級

い	一	昨
お	つ	日
天	無	か
気	い	ら
だ	良	雲

小四年

準初段以上

小四以上 須田一葉書

体 <small>タイ</small>	試 <small>シ</small>
育 <small>イク</small>	合 <small>あい</small>
館 <small>カン</small>	準 <small>ジュン</small>
行 <small>イク</small>	備 <small>ビ</small>

解説(よく見て習いましょう)

育	合	バ
館	準	レ
へ	備	ー
行	に	の
く	体	試

小五年

(全員)

小五以上は、全員15マス用紙で出書して下さい。

小六年

た	誌	多
駅	が	く
の	置	の
売	か	週
店	れ	刊

(全員)

解説(よく見て習いましょう)

置	多
駅	週
売	刊
店	誌

〈ようじく〉自由(黒色に限る)

中一年 (楷書)

て	大	剣
毎	会	道
朝	に	の
練	向	全
習	け	国

中二・三年 (楷書)

に	た	詳
意	情	し
見	報	く
交	を	調
換	基	べ

◎お手本は、つけペンで書きました。

▼小三年以下の課題 か とう こう すい 加 藤 紅 水 書

プ	ケ	姉 ^{あね}	た	お
レ	ー	と	ん	父 ^{ちち}
ゼ	キ	二 ^ふ	生 ^{じょう}	さ
ン	を	人 ^{たり}	日 ^び	ん
ト	作 ^{つく}	で	に	の
	っ			
	て			

◎お手本はえんぴつ使用



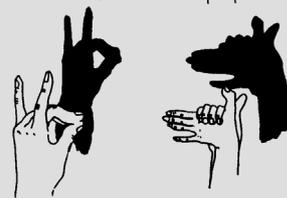
しめきり 11月24日(必着)

習っていない漢字は、
ひらがなで書いてもよろしい。

▼小四年以上の課題 しも じょう しゅん そう 下 條 春 桑 書

わ	影 ^{かげ}	感 ^{かん}	映 ^{うつ}	ス
き	絵 ^え	動 ^{どう}	し	ク
起 ^お	の	的 ^{てき}	出 ^だ	リ
こ	数 ^{かず}	な	さ	ー
る	々 ^{かず}		れ	ン
拍 ^{はく}	に		る	に
手 ^{しゅ}				

◎お手本はつけペン使用

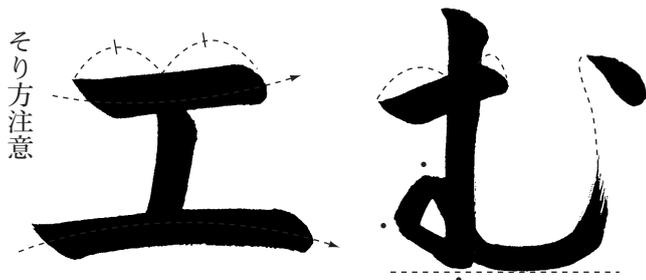
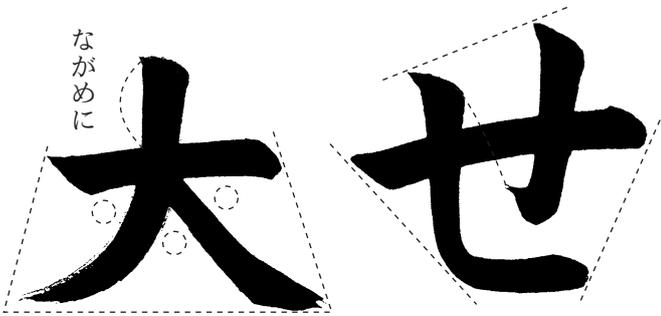


- ◇作品の出し方
- 一、選定用紙（五行・四行）に書いて下さい。
 - 一、作品には、支部名（校名）学年、氏名を書き入れて下さい。
 - 一、筆記用具は自由です。（黒色に限る）
 - 一、四行用紙を使用してもよろしい。その場合は、文章を適当に短くして下さい。
 - 一、成績は評価により毎月変わります。
 - 一、支部会員は、出品ラベルを必ず貼って下さい。貼っていない方は新入とみなします。





幼年〜小二年
玉樹小
華書



館 体

小五

育

毛 ま

小三

ゆ

体

育

館

毛

天

気

気 お

小四

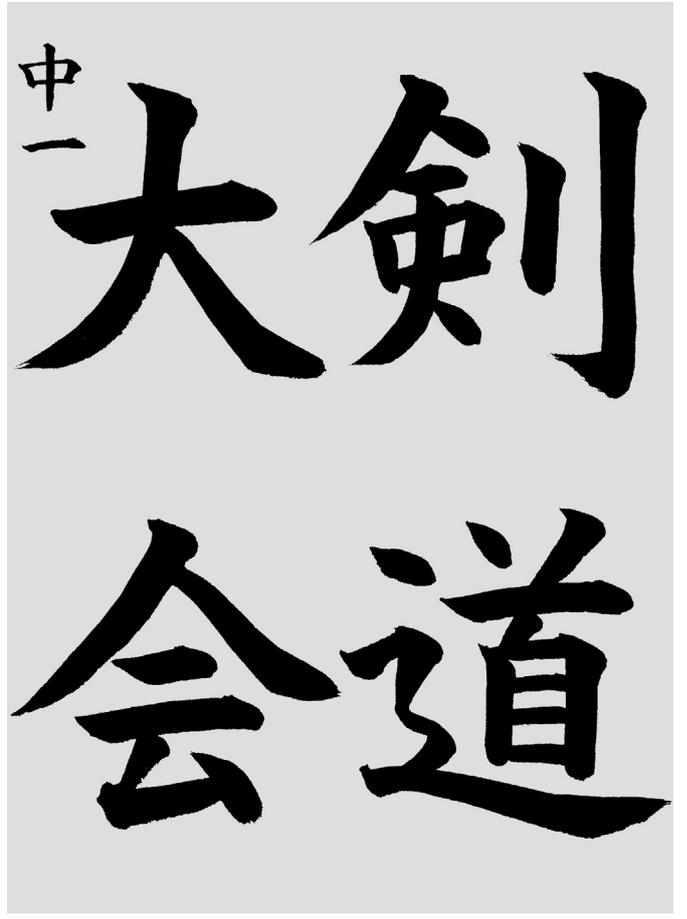
天

小三、小五年

水野香竹書



小六、中二・三年
奥村暢之書



第103回 硬筆検定試験受験要項

11月24日締切り

■受験にあたってご注意

▼検定受験者は、十一月のすべての硬筆月例競書をお休み下さい。(短期特別課題は出品可)

▼一覧表の最高昇段級位というのは、各コースで取得できる最高の段、級位を示したものです。現在この段級位にある人は、それ以上のコースを受験して下さい。

■出品方法

▼作品は、必ず一覧表に明示した順序にそろえ、右肩をホッチキスでとじて下さい。



ただし教範コースは、上から、①規定②かな③はがき④教育部課題(小一から)⑤論文⑥書歴(初回のみ)。詳細は本部へ問合せ)の順にそろえゼムクリップでとじて下さい。

▼検定作品と月例作品を同封する場合は、必ず、二つのビニール袋に分けて入れ、表に「検定」「月例」と明記して混同しないようお願いします。

▼支局・支部には「検定作品出品明細書」を十二月号配本時に同封しますから、所要事項記入の上、作品、受験料と同封して下さい。さらに、正確を期す上から受験者名簿を添付して下さい。

▼封筒に「検定受験」と朱書して下さい。

▼受験料は、為替か小為替で作品と同封するか、現金書留による送金に限ります。(振替、その他は不可)

●締切 平成二十四年十一月二十四日(本部必着)

●送り先 大書心会検定試験係

●発表 平成二十五年二月号

▼肉筆手本希望者は、毎月裏表紙掲載の先生へ、現金書留(返信用封筒同封)でお申込み下さい。

(左記料金は、一点についての金額です。ただし、コピー手本・添削料は半額といたします)

一般部三段コースまで(規定・かな) ……一、〇〇〇円

規定 ……一、二〇〇円

活字課題 ……はがき・かな ……一、六〇〇円

教育部 ……六〇〇円

◆一般部1級・三段コース

コース	課題	最高昇段級位	課題	規定			かな	はがき	計	受験料
				楷書	行書	草書				
一般部	1級コース	1級まで	下掲課題 (級位用紙使用)	1	1		(イ)1	—	3	1,500円
	三段コース	三段まで	下掲課題 (段位用紙使用)	1	1	1	(ロ)1	—	4	2,000円

▶かな……大宮春兆書

▶規定……奥村憲照先生書

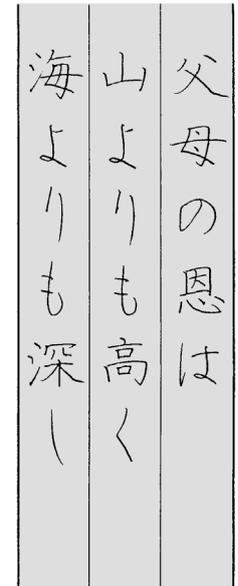
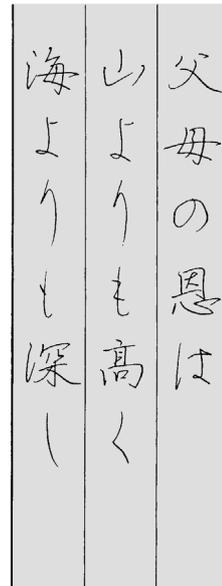
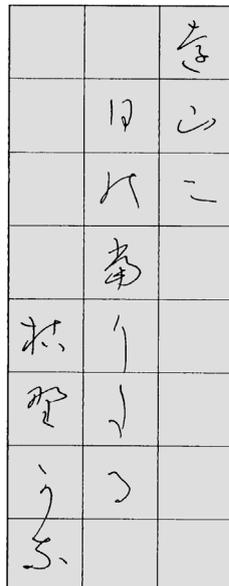
課題(ロ)
段位用紙

課題(イ)
級位用紙

《行草または草書》
段位用紙

《行書》
段位用紙

《楷書》
段位用紙



◎1級コースは級位(マス目)用紙使用のこと。

◆一般部書範・教範コース

◆教育部普通・会友コース

◎師範試験は、毎年二月に単独で実施しています。

コース	課題	受験資格	最高昇級段位	課題	規定			かな	はがき	計	受験料
					楷書	行書	草書				
一般部	書範コース	・有段者 ・支局・支部長	書範まで	下記3科目活字課題	1	1	1	(口)1	1	5	2,800円
一般部	教範コース	・書範 ・支局・支部長	教範	下記3科目活字課題 教育部手本課題 小論文(私の学習法)	1	1	1	1	1	10	4,000円
教育部	普通コース	—	—	11月しめきりの月例競書課題 ※筆記具は自由						1	400円
教育部	会友コース	・四段以上の中学生 ・準会友の小学生	—	11月しめきりの月例競書課題と下記活字課題 ※筆記具は自由						2	700円

◎筆記用具は自由としますが、教育部手本課題のみご注意ください。

■書範・教範コース受験のきまり

- 一、書範・教範コース受験は、上掲一覧表のと通りの受験有資格者に限ります。
- 二、教範コースは単位合格が認められますが、すでに単位を取得されていても、受験の際は改めて全科目(小論文を除く)を提出して下さい。ただし、合格科目については、審査の対象から除きます。
- 三、単位合格は、二年以上検定試験を受験しないと無効になります。

■書範・教範コース課題

規定 両コース共通

- ・楷・行・草(行草)、三体提出(段位用紙使用)

真の知識の泉は

書籍ではなく

生活である

かな

▼書範コース…前頁かな(口)課題(段位用紙使用)

▼教範コース…左記の和歌を、本会かな用紙にちらし書きにして下さい。

白露も時雨もいたくもる山は
下葉のこらず色づきにけり(貫之)

はがき 両コース共通

過日お招きいただいた、お二人の結婚ご披露宴はご両親様始め全列席者がほんとうに暖かく見守り心からお喜びになっただけですばらしい盛り上がりでしたね。幸先よいスタートをお祝い申し上げます。

■教育部手本課題

教範コースのみ

- 左記の学年で計四枚

用具||えんぴつ

小 1

ま	森
れ	に
た	か
町	こ

用具||えんぴつ

小 3

よ	わ	行
く	せ	進
歩	て	曲
いた	元	に
	気	合

用具||鉛筆以外自由

小 4

の	新
試	し
運	い
転	車

用具||鉛筆以外自由

中 3

抜	は	幼
な	奔	い
も	放	日
の	で	の
だ	奇	夢

(行書)

(注)氏名は、各学年に合わせてお書き下さい。
(小1年はひらがなで書くなど)

■小論文課題

教範コースのみ

▼題名「私の学習法」

- 四百字詰原稿用紙二枚(八〇〇字)以上
- ※原稿用紙二枚半程度にまとめるとよい。
- ※用具は自由。(鉛筆不可)

■会友コース課題

- ▼十一月締切りの自分の学年の月例課題一枚
- ▼左の活字課題の行書一枚
- 計二枚を一組とし、右肩をとじます。

〈行書〉

の	広	楽
シ	め	し
ー	る	く
ズ	読	知
ン	書	識

(用具=自由)

第63回 毛筆検定試験受験要項

12月20日締切り

■ 受験にあたってご注意

▼ 検定受験者は、十二月のすべての毛筆月例競書をお休み下さい。(短期特別課題は出品可)

▼ 一覧表の最高昇段級位というのは、各コースで取得できる最高の段、級位を示したものです。現在この段級位にある人は、それ以上のコースを受験して下さい。

■ 出品方法

▼ 作品は、必ず一覧表に明示した順序にそろえ、右肩をホッチキスとして下さい。

ただし教範コースは、上から、①漢字②かな③細字④教育部手本課題⑤条幅⑥書歴(初回のみ。詳細は本部へ問合せ)の順にそろえ、ゼムクリップでとして下さい。

▼ 検定作品と月例作品を同封する場合は、必ず、二つのビニール袋に入れ、表に「検定」「月例」と明記して混同しないようにお願いします。

▼ 支局・支部には「検定作品出品明細書」を一月号配本時に同封しますから、所要事項記入の上、作品、受験料と同送して下さい。さらに、正確を期す上から受験者名簿を添付して下さい。

▼ 封筒に「検定受験」と朱書して下さい。

▼ 受験料は、為替か小為替で作品と同封するか、現金書留による送金に限ります。(振替、その他は不可)

● 締切 平成二十四年十二月二十日(本部必着)

● 送り先 大書心会検定試験係

● 発表 平成二十五年三月号

▼ 肉筆手本希望者は、毎月裏表紙掲載の毛筆担当の先生へ、現金書留(返信用封筒同封)でお申込み下さい。

(左記料金は、一点についての金額です。ただし、コピー手本・添削料は半額といたします)
※条幅の原寸大のコピー手本はありません。

一般部1級・三段コース

漢字半紙……一、〇〇〇円
細字・かな……一、五〇〇円

漢字半紙……一、二〇〇円

条幅……三、五〇〇円

細字……一、七〇〇円

教育部……八〇〇円

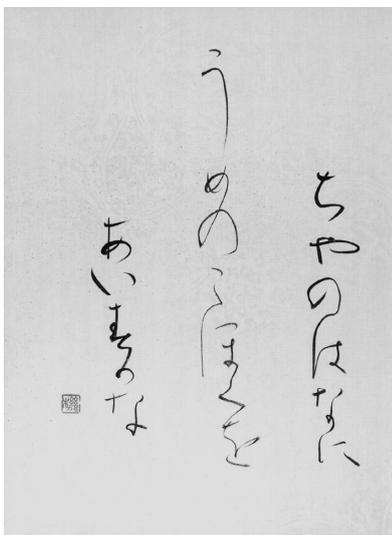
活字課題 五段コース以上
会友コース

◆ 一般部1級・三段コース

コース	課題	最高昇段級位	課題	漢字		かな	細字	計	受験料
				楷書	行書				
一般部	1級コース	1級まで	下掲課題	1	1	1		3	1、500円
	三段コース	三段まで	20ページに掲載の漢字・かな・細字	1	1	1	1	4	2、000円

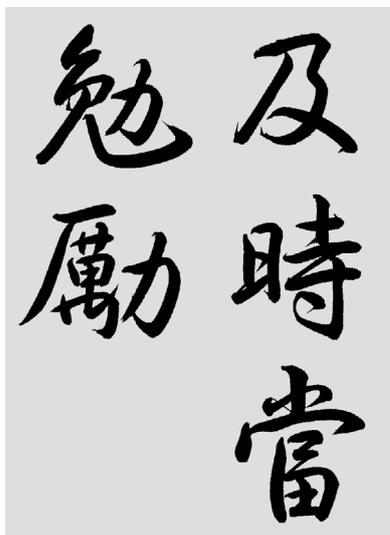
〔1級コース課題〕

《かな》



浅井機山先生書

《行書》



澤静雨書

《楷書》



茶の花に梅の古木を愛すかな(正岡子規)

時に及んで當に勉勵すべし

コース	課題	受験資格	最高昇段位	課題	漢字			かな	細字	条幅	教育部 手本	計	受験料
					楷書	行書	草書						
一般部	五段コース	有段者 支局・支部長	五段まで	下記(活字)	1	1	1	1	1	—	—	5	2,500円
	書範コース	有段者 支局・支部長	書範まで	下記(活字)	1	1	1	1	1	1	—	6	3,000円
	教範コース	書範 支局・支部長	教範	下記(活字)	1	1	1	1	1	1	2	8	4,000円
教育部	普通コース	—	12月しめきりの月例競書課題									1	400円
	会友コース	四段以上の中学生 準会友の小学生	12月しめきりの月例競書課題と下記活字課題(行書)									2	700円

◎師範試験は、毎年2月に単独で実施しています。

▼書譜

而淳醜一遷質

▼集字聖教序

識者以其有像

▼孔子廟堂碑

聖固天縱以挺

漢字 五段コース以上共通(半紙)

図版で示した三つの法帖の各六文字を、それぞれ半紙に臨書して下さい。

五段・書範・教範コース課題

五段・書範・教範コース受験のきまり

一、五段・書範・教範コース受験は、上掲一覧表のと
おりの受験有資格者に限ります。
二、教範コースは単位合格が認められますが、単位を
取得されても、受験の際は改めて全科目を提出し
て下さい。ただし、合格科目については、審査の
対象から除きます。
三、単位合格は、二年以上検定試験を受験しないと無
効になります。

乗馬
(行書)

▼会友コース課題

十二月締切りの自分の学
年の月例課題一枚
上の語句の行書一枚
計二枚を一組とし、右肩
をとじて出品のこと。

小 1

むれ

小 6

校舎の窓

※氏名は、各学年に合わせてお書き下さい。
(小1年はひらがなで書くなど)

教育部手本課題 教範コースのみ(半紙)

年の瀬も押し詰まって参りました
その節は大変お世話になり有難う
ございました 心ばかりの品ですが
お届けします ご笑納下さいませ
(ご自分の氏名)

かな 三段コース以上共通(かな用半紙)

次の和歌を、かな半紙にちらし書きにして下さい。
◎見る見るにかたちをかふる冬雲を抜きいでて
高き富士の白妙
若山牧水 ※P20参照

条幅 書範・教範コース共通(画仙紙半切)

次の語句を、画仙紙半切に体裁よく書いて下さい。

細雨寒燈初夢短
断猿枯木一聲長

細字 五段コース以上共通(半紙)

次の語句を、行書または行草体で体裁よく書いてくだ
さい。

◆毛筆検定試験三段コース課題

《孔子廟堂碑》

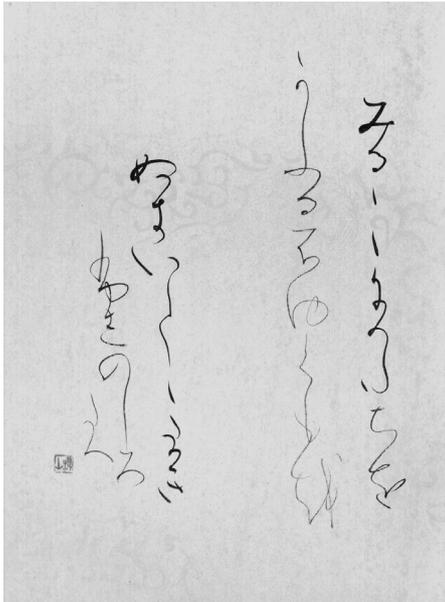
神谷葵水先生臨



泗不預 帝王之

《かな》

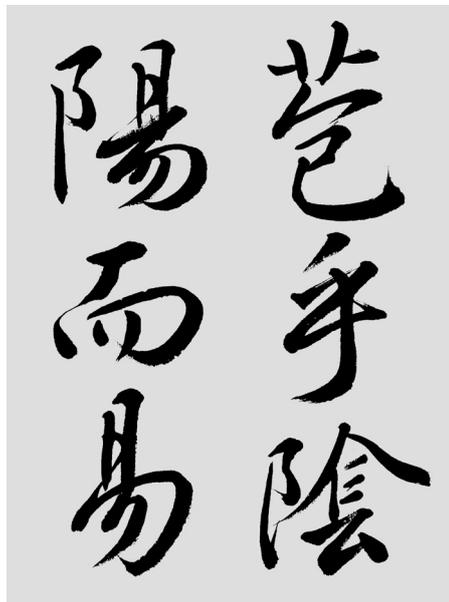
浅井機山先生書



見る見るにかたちをかふる冬雲を
抜きいでて高き富士の白妙（若山牧水）

《集字聖教序》

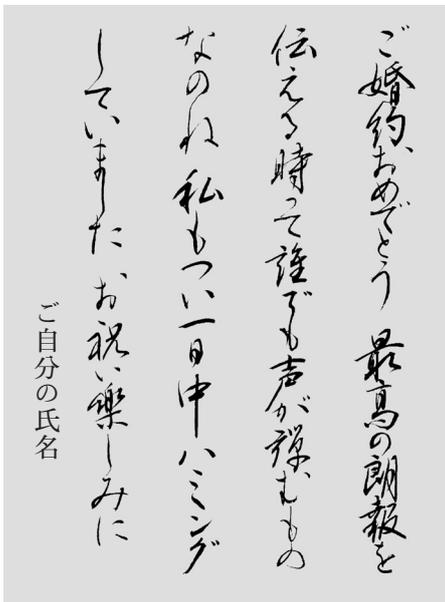
神谷葵水先生臨



苞乎陰 陽而易

《細字》

樋田玲華書



※かな・細字課題は十二月の月例課題を兼ねます。

認定証交付について

昇段・昇級の証明や記念に、段級位認定証を随時交付しております。ご希望の方は、段級位、姓名を明記の上、左記認定料、送料を添えて本部事務局までお申し込み下さい。

認定料

- ◆一般部（硬筆・毛筆とも、一枚につき）
 - 書 範……………一〇、〇〇〇円（〒六〇〇円）
 - 段 位……………二、〇〇〇円（〒二〇〇円）
 - 級 位……………一、〇〇〇円（〒二〇〇円）
- ※書範は額入り、他は筒入り。

◆教育部（硬筆・毛筆とも、一枚につき）

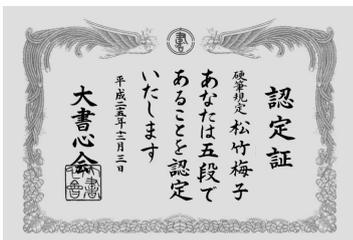
- 準会友……………一、〇〇〇円（〒二〇〇円）
- 段 位……………五〇〇円（〒二〇〇円）
- 級 位……………三〇〇円（〒二〇〇円）
- ▼賞状筒（一本）……………二〇〇円

※支部に所属の方は、支部長先生を通じてお申し込み下さい。

■会友認定料……………二、〇〇〇円

■師範・教範免許料……………三五、〇〇〇円

（いずれも合格時納入）



▲一般部硬筆規定



▲教育部毛筆

（二六五mm×三九〇mm）